

# 生活保護の実態

生活保護申請者に「体売れ」  
窓口で断られ凍死、餓死、自殺 不正受給は0.4%  
これが生活保護の実態だ!!

## ■ 生活保護は生存権の具体化

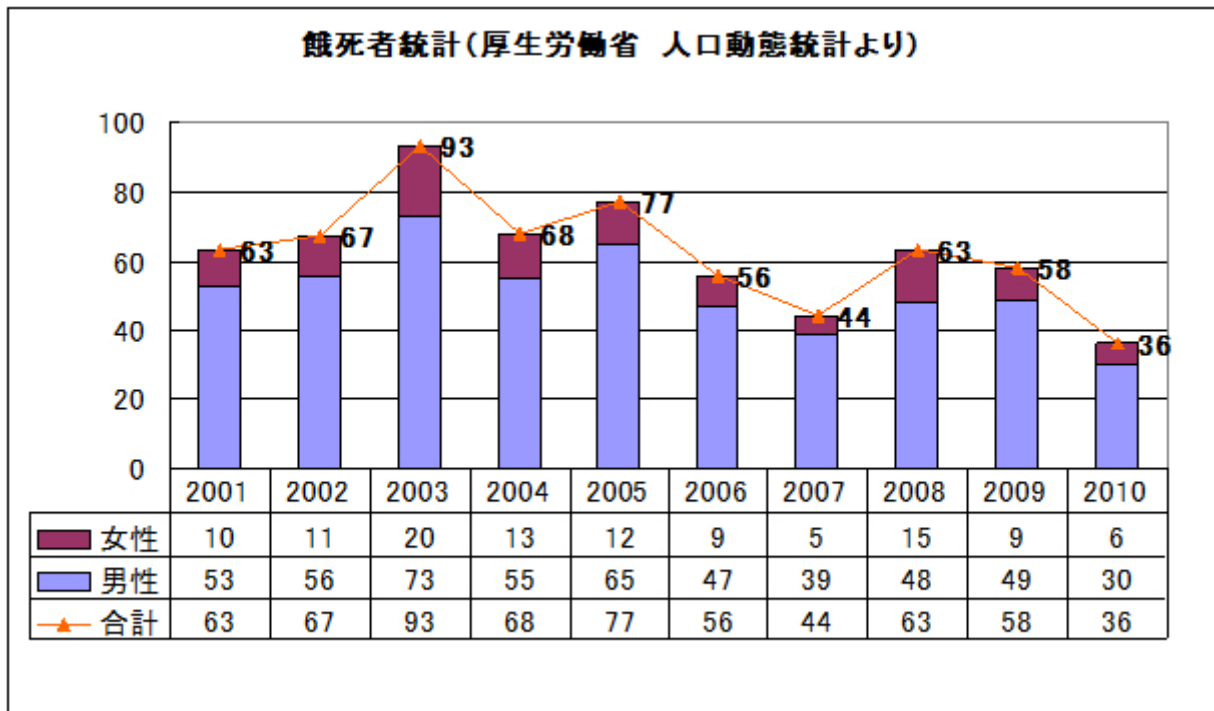


[日刊 spa!](#) で素晴らしい連載がありましたので、記録します。

日本の捕捉率(すでに、所得が生活保護レベルになっている人(7~20%)の中で、実際に受給している人の割合)は、1.57%とされています。先進国中、最低です。  
日本の生活保護の最大の問題は、すでに「健康で文化的な最低限度の生活」未満になっているのに、生活保護を受給できていない人々が数百万人もいらっしゃる事なのです。

### 関連記事

- [生活保護申請を受理さえせず追い返す「北九州方式」また炸裂 所持金 600 円の母子4人を追い返した市職員](#)
- [生活保護申請で妊娠・同棲・出産禁止の誓約書 生存権＝「健康で文化的」な最低限度の生活を無視する行政](#)
- [姉は病死 妹は凍死 生活保護申請も出来ずに逝った姉妹 生活保護に関する3つの誤解](#)
- [被災者生活保護費打ち切り相次ぐ 被災地の生活保護費の全額国庫負担と生活保護制度改革の民主的な議論を!](#)



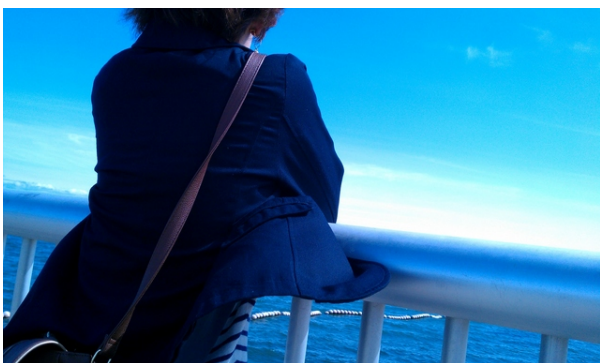
## ■ 女性申請者に「体を売ればいい」生活保護受給窓口の冷たい対応

2012.06.25 [ニュース](#)

●芸人親族の生活保護「不正受給」疑惑でワイドショーが賑わった。まるで不正受給の横行で自治体財政が逼迫しているかのようなイメージが植えつけられているが、その総額は全体の0.38%。その一方で、「受給資格があるのにもらえない」という大きな問題があった!!

## ■ 多くは窓口で追い返される生活保護申請の“狭き門”

「簡単に受給でき、不正受給が横行」「働くより受給したほうが楽で得」etc.過熱する報道に、当の生活保護受給者たちは困惑を隠せない。自身も生活保護受給者で、同じような境遇の人の相談に乗っている田中秀雄さん(仮名・57歳)は「報道されているのは稀なケース。多くの場合、受給にこぎ着けるまでが、まず大変なんです」と語る。



※写真はイメージです

「生活保護の受給申請に行っても、必ずといっていいほど窓口で『働きなさい』と突っぱねられます。受給申請に行く頃には、住所や携帯電話もなくなっている場合も多い。そんな状態で雇ってくれるところはどこもありません。仕方なく受給申請に行っても、役所の人『何しに来た』と罵倒するなど高圧的な態度を取って、わざと申請者を怒らせて自ら帰らせることもあります。女性に対しては『体を売ればいい』と暴言を放つ例もあると聞きますが、これも怒らせるためなのかもしれません」

これまで3回、生活保護の申請窓口に行ったが申請させてもらえなかったという久保田健二さん(仮名・62歳)はこう語る。

「『稼働年齢(働くことができる年齢)なので受けられない』とウソの説明をされました。『まずは仕事を見つけてきてください』と。でも、仕事はどうしても見つからずに家賃も払えず、困っているのです。助けてくれる親族もいません。アパートを追い出された後に再び相談に行くと、『住所がない人には出せない。住み込みの仕事があるでしょう』と言われました」

## — 本当は「厳しい／冷たい」日本の生活保護制度【1】 —

### ■ 「100円の花を飾ったら嫌味」生活保護受給者を“監視”する職員

2012.06.25 未分類

●芸人親族の生活保護「不正受給」疑惑でワイドショーが賑わった。まるで不正受給の横行で自治体財政が逼迫しているかのようなイメージが植えつけられているが、その総額は全体の0.38%。その一方で、「受給資格があるのにもらえない」という大きな問題があった!!

### ■ 100円の花を飾ったら「余裕あるな」とイヤミ

●運よく受給にこぎつけたとしても、生保受給者の苦悩は続く。鈴木幸枝さん(仮名・69歳)は「ケースワーカーに常に監視されているような気がして、息がつまる……」とこぼす。ケースワーカーとは、生活に困っている人の相談に乗り、自立支援を行う職員。生活保護受給者を家庭訪問し、生活状況を調査することも業務のうちだ。

「100円の花を飾ったら『花なんか買う余裕があるとは』とイヤミを言われ……。訪問は2~3か月に一度ですが、何を言われるかと気になって、壊れたものを買直すのも躊躇してしまいます」

●決算期の3月は、受給者にとって気が気ではない月。青木繁さん(仮名・74歳)は「行政は何とか生活保護を打ち切ろう、減額しようとしてきます」と振り返る。

「46歳の息子はずっと就職活動をしていたのですが、職に就けず生活保護を受けていました。ところが、今年3月に『4月中に働かないなら保護を打ち切る』と通告されたのです。支援団体の『生活と健康を守る会』のメンバーの方と掛け合い、打ち切りは避けられましたが、もう少しで親子ともども路頭に迷うところでした」

●生活保護受給者が口をそろえて訴えるのが、受給自体を悪とするような昨今の報道だ。「『保護を受けるのではなく、家族が面倒を見ればいい』という主張もありますが、私のように夫の暴力から逃げて来た女性も多い。そういう人に親族の扶養を求めるのは酷です」(高橋和代さん・仮名・54歳)。

●自身も生活保護受給者で、同じような境遇の人の相談に乗っている田中秀雄さん(仮名・57歳)は「私が相談を受けていた生活保護受給者の方は、アパートを飛び出して首を吊ってしまった」と悔しがる。「ここ最近の生活保護パッシングで、路上生活をしている相談者の方も『今は申請をしたくない』と及び腰。本当に助けが必要な人が申請すらできない空気に、危機感を抱いています」



## ■ 【北海道姉妹凍死】 死の前に3回生活保護窓口訪れ、門前払いされていた

●最後の頼みの生活保護を受けられず、死に至るケース

今年1月、札幌市白石区のマンションの一室で、遺体で発見された40代の姉妹は、生活保護申請が認められず窮乏を極めて亡くなった。姉の佐野湖末枝さん(42歳)は失業中で昨年末に病死(脳内血腫)しており、知的障害のある妹の恵さん(40歳)は姉の死後に凍死したとみられている。料金滞納で電気・ガスも止められ、冷蔵庫の中は空っぽだった。

湖末枝さんは体調不良に苦しみながら就職活動や妹の世話をし、3度にわたって白石区役所に窮状を訴えていた。ところが、最後の頼みの網の生活保護を受けることができなかったのだ。この事件を調査している「北海道生活と健康を守る連合会」(道生連)副会長の細川久美子氏は次のように語る。

「姉妹の両親はすでに他界していて、頼る人はいませんでした。生活費は妹の障害年金(年額約80万円)だけで、家賃は滞納、国民健康保険も未加入です。区役所の保護課も『厳しい状態』

『要保護状態』にあることを認識していました。2回目の相談のときには、非常用のパンの缶詰が支給されています。これは通常、お金を落としてしまった生活保護受給者などに対して行われる珍しい措置です」

## ■ 「生活保護を受けられない」と思い込まされた



亡くなった姉妹の住居前で献花する支援者。妹の携帯電話には、姉が倒れて警察や救急車に何度も助けを求めた発信履歴が残されていた。

なぜ姉妹は生活保護を受けられなかったのか。白石区役所は「(本人が)申請の意思を示さなかった」と釈明している。

「困窮している人なら一定の条件で『無差別平等』に生活保護を受ける権利がありますし、誰でも無条件に申請できます。ですが、区役所の担当者がそのことを本人に知らせたようには思えません。最後の相談(3回目)のときには、保護の要件として『懸命なる求職活動』が必要なことや、『家賃が高い』ことを伝えています。しかし、これらは申請の条件ではないのです。3回も相談に行っていることや困窮の程度から見ても、姉に申請の意思があったことは明らか。『自分は生活保護を受けられない』と思い込まされてしまい、申請を諦めたものと思われます」(細川氏)

本来は権利であるはずの生活保護申請をさまざまな手口で阻止する役所の『水際作戦』によって、2000年代後半から全国で餓死・孤立死・自殺・心中事件などの悲惨な事件が相次いでいる。

## — 本当は [厳しい／冷たい] 日本の生活保護制度 【3】 —



### ■ 【生活保護】 本当に必要でも貰えず死に至ったケースがこんなにあった！

2012.06.25

●芸人親族の生活保護「不正受給」疑惑でワイドショーが賑わった。まるで不正受給の横行で自治体財政が逼迫しているかのようなイメージが植えつけられているが、その総額は全体の0.38%。その一方で、「受給資格があるのにもらえない」という大きな問題があった!!

### ■ 【生活保護を受けられず、死に至った例】

#### ●京都・母親殺害事件('06年2月)

認知症の母(86歳)の介護と貧困に追い詰められた無職の男性(54歳)が心中を図り、母親を殺害。男性は行政に相談していたが、生活保護について十分な説明を受けていなかった。

#### ●北九州・門司区餓死事件('06年5月)

市営住宅に住む障害者の男性(56歳)が、役所に生活保護の申請書を交付してもらえず餓死。前年にはライフラインが止められており、栄養失調で病院に搬送されていた。

#### ●秋田・練炭自殺事件('06年7月)

強い睡眠障害で働けず車上生活を送っていた男性(37歳)が2回生活保護を申請するも却下。「俺が犠牲になって福祉をよくしたい」と市役所の駐車場に停めた車中で練炭自殺。

#### ●北九州・「おにぎり食いたい」餓死事件('07年7月)

生活保護を打ち切られた元タクシー運転手(52歳)が直後に餓死。「(辞退届を)書かされ、印まで押させ、自立指導したんか」「おにぎり食いたい」などと日記に書き残していた。

## ●北九州・男性孤立死事件(’09年6月)

生活保護の相談に訪れた無職男性(39歳)に対して、福祉事務所が「健康状態は良好」と判断し仕事探しをするよう説得。申請できなかった男性はその後に孤立死した。

## ●札幌・姉妹孤立死事件(’12年1月)

失業中の姉(42歳)と知的障害のある妹(40歳)がガスも電気も止められたマンションの一室で病死・凍死。姉は3度も生活保護の相談に行っていたが、申請ができなかった。

# —本当は「厳しい／冷たい」日本の生活保護制度【4】—

## ■こんな状態なのに消費税だけ上げて、死ねというのか。

### ●昨今の報道に疑問を感じる(ブルーインパルス) 2012-06-26 15:56:31

最近の生活保護に関する報道には、不正受給がまかり通っているかのような印象を、ことさらあおっている感じがします。不正受給をしているのは、もっぱら所得が捕捉しにくいブラックな収入を得ている人たちに過ぎないのに、普通の生活困窮者が不正受給をしているかのように印象操作している気がします。百歩譲って、生活保護に対して、「生活設計がなっていない」等のことを挙げて、生活保護受給に頼ることを批判する人たちに一言。

それなら、「タバコをやめない、酒を飲みすぎる、運動量に比して食いすぎる」などなど、生活習慣がなっていない人は、健康保険料は割増しを払ってもらいますという、同じような理屈をつけられたら、どう思うだろう。「その通り」と言わないと、論理矛盾です。それとも、自分に矛先が向かうことは、反対するか。それと、親や兄弟に収入があれば、生活保護申請の際に、考慮されるなんて、「まるで戦前か戦後すぐの時代」に逆戻りである。

また、生活保護のうち、半分は医療扶助であり、医療機関にこそ、矛先を向けるべきであることを何故、メディアは報道しないのか。

### ●似非累進課税撤廃(時々拝見) 2012-06-26 19:13:13

まともな累進課税を。売れっ子芸人が、月に50万円、所得税を払っていけば、母親が10万円にも満たない生活保護を受けても良いと思います。

### ●99%のための政治を(ray) 2012-06-28 09:21:59

そしたら所得・資産上位1%の人たちも結局得をするんですから。所得再分配機能の回復こそが日本浮上の急務ですね。いつもご愛読ありがとうございます！

### ●Unknown(Unknown) 2012-10-15 22:09:56

公共事業に雇用保険に抛らない社会訓練手当で働けるものを働かせるようにするべき。生活保護の打ち切りや拒否はそれからだと思ふ。労基とハローワークの強化をするべき。

### ●生活保護(青柳敦子) 2012-11-28 11:11:58

生活保護は国民の基本的な人権であり、最低限の生活を保障したものである以上、行政は生活困窮で窓口を訪れた者には、年齢の区別なく取りあえず現金所持高を確認し、緊急的に「3万程度」の現金を貸出し、餓死を防止する。その上で、働ける健康な労働年齢者には、民間はすぐに仕事は見つからないので、東日本大震災の被災地等で行政サービス、例えば瓦礫の始末、老人福祉施設の介護補助等無償(生活保護費は支給)で職務能力や資格取得を支援することで、不正受給を防止する等望ましい。

### ●窓際作戦は人間らしさを失わせていく(りんご) 2012-12-25 20:44:56

国民の権利意識の低さが現れている。適正化という言葉に騙され、国民にとってまるで良い事のように語り、改悪していく政府が許せない。それに騙されてしまう自分自身が情けない。平和憲法のある素晴らしい日本の心を全く感じられない現状。私たちの文化的な生活を送るために財源はなく、軍事費のため、アメリカのため、一部のお金持ちのためにつがつとお金をつぎ込む。そこには、全く愛を感じない。経済大国日本は、なんて貧しい国なのか…

### ●国民生活削る生活保護改悪NO!(鮫皮村工事中止署名) 2013-01-30 03:59:13

緊急行動…16日、18日 社保協緊急集会…17日  
アクションの緊急院内集会…2月1日など集まっている署名は20日必着で送ってください。  
生活保護改悪をめぐって、重大局面を迎えています。

社会保障審議会の生活保護基準部会は16日、18日に開催され、厚労省は一気に引き下げを押し通そうとしています。伝えられるところでは、多人数世帯だけでなく、一人暮らしも引き下げ方向の大幅改悪と言われます。

また、生活困窮者特別部会も16日に報告書案がだされ、次回(22日?)にも強行の構えです。最賃はじめさまざまな制度への影響も大であり、国民生活の切り捨での生活保護改悪をストップさせるために、緊急行動へのご参加をお願いいたします。

また、今集まっている署名は20日までにお送りください。広範な団体・個人が結集する「STOP!生活保護基準引き下げ」アクションが22日に、政府・厚労省申し入れ・署名提出、政党要請をおこないますので、期限厳守をお願いします。

※同アクションHP：<http://nationalminimum.xrea.jp/>

●いじめ(母子家庭) 2013-01-30 08:16:40

子供のイジメが問題視されていますが、政治家が市役所職員が、イジメの見本をみせているのでは?不正受給の情報ばかり流していますが、市役所職員が生活保護費を自分のポケットマネーにした情報等は、一切流されませんよね!議員議席削減はスルーして、速攻、生活保護費削減とは…お金の苦労した事ない二世議員達の考えそうな事ですね!

●Unknown(Unknown) 2013-04-14 21:31:19

生活保護・障害年金受給者と知りながらローンの返済をさせ続ける貸し金業者の違法行為はなぜか騒がれることがありませんね…。

●酷いですね。(伸之助) 2013-04-15 09:22:50

僕は去年、うつ病と統合失調症でやむなく障害者年金の申請をしました。5年前まで遡れる認定日請求と今後の請求の2つをしましたが、認定日請求は認めれず、今後の物は3級という認定。社会保険労務士も担当医も、2級でないのは他の例と比べてもおかしいとの事。僕も2級の認定を貰ってる人の診断書を見せて貰う機会が有り、納得出来ず。マトモな社会保険労務士が近くにいない事と、審査請求は役人が役人を調べるので覆すのはかなり難しいとの事。結局、寝込のを覚悟で自分ひとりで審査請求を行いました。取り敢えず、請求先の厚生労働省に電話。『自分でも簡単に掛けますよ』『ただ、請求すると今の3級も貰えなくなりますけど良いですか』と大ウソをつかれました。年金機構もしかり。大臣が印鑑を押ししているのだし、何故不支給なのかが分からなければ請求出来ないから認定の根拠となる書類を開示してくれと何度言ってもそんな物は無いと…。

その後色々資料を集め、自分で書類を書き上げ、電話でも色々やり取りをし『ウソをつかれているので審査請求とは別に、民事に持ち込む』旨を伝えたところ、上から目線の電話の応答が一辺し、通常6ヶ月掛ると言われた審査請求の結果は2ヶ月厚生労働省から酷く丁寧な電話で2つの請求が両方とも2級になるとの事。ところがおかしい話し、代わりに審査請求を取り下げて欲しいと言う結果に。身を以て役人のいい加減さを知りました。

その後また、暫く動けなくなりましたが…。長々とすみませんm(\_\_)m。

きっとこういう連中に誤摩化されてる障害者が沢山いると思うと怒りが収まりません。

●TPPの頁も、すごく読みやすかったです。(通りすがり) 2013-04-23 15:17:13

何とかの脅威~とか言ってる側が、どんどん国民を逼迫させているのに、それに気付かない人達がいる。そんなに奴隷になりたいのか。今の進歩した科学技術を、一般人の生活にそのまま還元できれば、全く違った世の中が来ると思うのですが。

この生活保護バッシングは、どういう目的なんでしょうね。なーんかどンドン、人の抛りどころを失わせにきている感じがします。